

## ジャケット・バックインレイ・キャップデザイン共通 入稿規定

・弊社規定のテンプレートをご利用ください。

※テンプレート自体の拡大・縮小など変形はしないでください。

・250%以上のリッチブラックは裏移りする可能性が高くなりますので避けて下さい。

インクの多量使用での裏移りはクレーム対応の対象外になりますのでご注意ください。

・完全データとは当方で手を加える必要がないそのまま印刷することができるデータです。

トラブルを防ぐ為、修正の度合いに関わらずお客様のデータ修正は一切行えませんのでご了承ください。

・不用なデータをお送り頂くと印刷データを取り違えるなどのトラブルの元になります。

印刷用データとカンブ(出力見本)以外のデータは入稿しないようお願い致します。

・ご入稿の際には、必ずバックアップをとっておいてください。

・データご入稿時には、出力見本を同封、またはメールしてください。

### データ作成時の注意点

#### ■文字

文字化けの原因などにもなりますので、必ずアウトライン化してください。

#### ■塗り足し

トンボ(トリムマーク)まで、必ず塗り足しをしてください。

塗り足しの箇所に文字があり、文字切れになっていてもデータチェックで不備になりませんので、ご注意ください。(あえて文字切れにするデザインの場合があるため)

文字切れを防ぐため、文字はトンボの枠内に配置してください。

#### ■画像

デジカメの画像やフォトショップで加工をした画像などをイラストレータに配置する場合に「リンク」と「埋込み」の2種類の方法が選択出来ますが、「リンク」にてご入稿ください。

配置する画像は、カラー形式が CMYK、保存形式は EPS で保存されたデータを推奨します。解像度は 300~350dpi で作成し、画像は「リンク」で配置して下さい。

※配置画像は、イラストレータデータを同じ階層(フォルダ)に入れて使用して下さい。

#### ■線幅の指定とヘアラインについて

0.25 ポイント以下の線幅は使用しないで下さい。それ以下の線幅ですと、かすれたような印刷結果にし

かなりませんで必ず 0.25 ポイント以上で指定して下さい。

また、パスの線は「塗り」で指定するのではなく、「線種」でカラー指定してください。

線幅無しライン(罫線)のことをヘアラインと呼びますが、このヘアラインは、通常の印刷機ではかすれたように印字されるか消えてしまう可能性があるのでご注意下さい。

※ヘアラインは画面にも表示される上、家庭用のプリンターでもプリントされてしまうため入稿する際は注意深くチェックしてください。

## ■特色

**特色 DIC 指定は有料オプションとなります。**

特色を使用する際には、「■+DIC 番号」をそのカラーにてトンボの枠外に記載してください。

※1 色につき、納期が 1 営業日延びますのでご注意ください。

## ■その他

- ・ オブジェクトにロックを掛けた状態・オブジェクトを隠した状態での入稿はしないでください。
- ・ 不必要なオブジェクトは消去してから入稿してください。
- ・ リッチブラックは C20%、M20%、Y20%、K100%が当社印刷環境での推奨設定です。

## データ保存形式(推奨)

### ■ファイル名

半角英数字以外の文字は使用しないでください。

**■ご入稿可能なデータ形式は Adobe 社の Illustrator、もしくは Photoshop で出力した「ai」「psd」「eps」の 3 形式のみとなります。(CS2 まで)**

カラーモードは必ず CMYK で制作してください。

テキストは必ずアウトライン化してください。

### ■写真データ解像度: 300~350dpi

※モニタ、プリンタ出力上と実際の印刷物では色味に差がありますので、仕上がりの色は市販のカラーチャートなどを参考にしてください。

※著作権管理団体(JASRAC 等)が管理している楽曲を使用する際には、盤面・ジャケット等に規定のロゴマーク・許諾番号の表記などが必須です。

詳細は JASRAC のサイトをご覧ください。